

濃飛横断自動車道計画に関する説明会

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 説 明

- ・ 濃飛横断自動車道について
- ・ 地域高規格道路について
- ・ 濃飛横断自動車道計画案(八幡・堀越峠工区)について
- ・ 都市計画決定について
- ・ 今後の流れ

4 質疑応答

5 閉 会

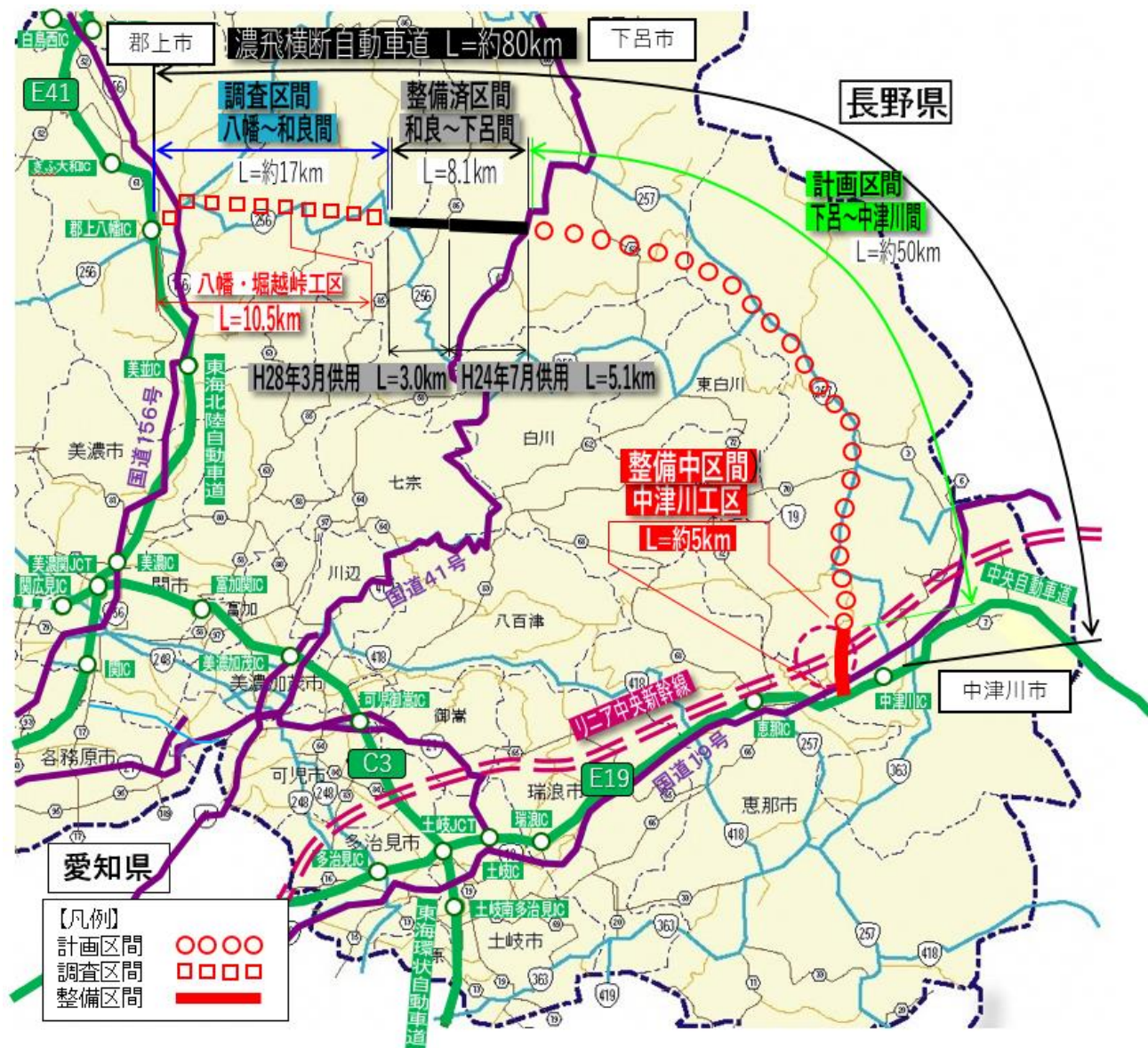
濃飛横断自動車道計画案(八幡・堀越峠工区)

1. 濃飛横断自動車道について

濃飛横断自動車道は、郡上地域から下呂地域を経由し東濃地域へ至る約80kmの規格の高い道路として計画されており、東海北陸自動車道や中央自動車道などと一体となって、岐阜県の高規格道路網を形成する重要な道路です。

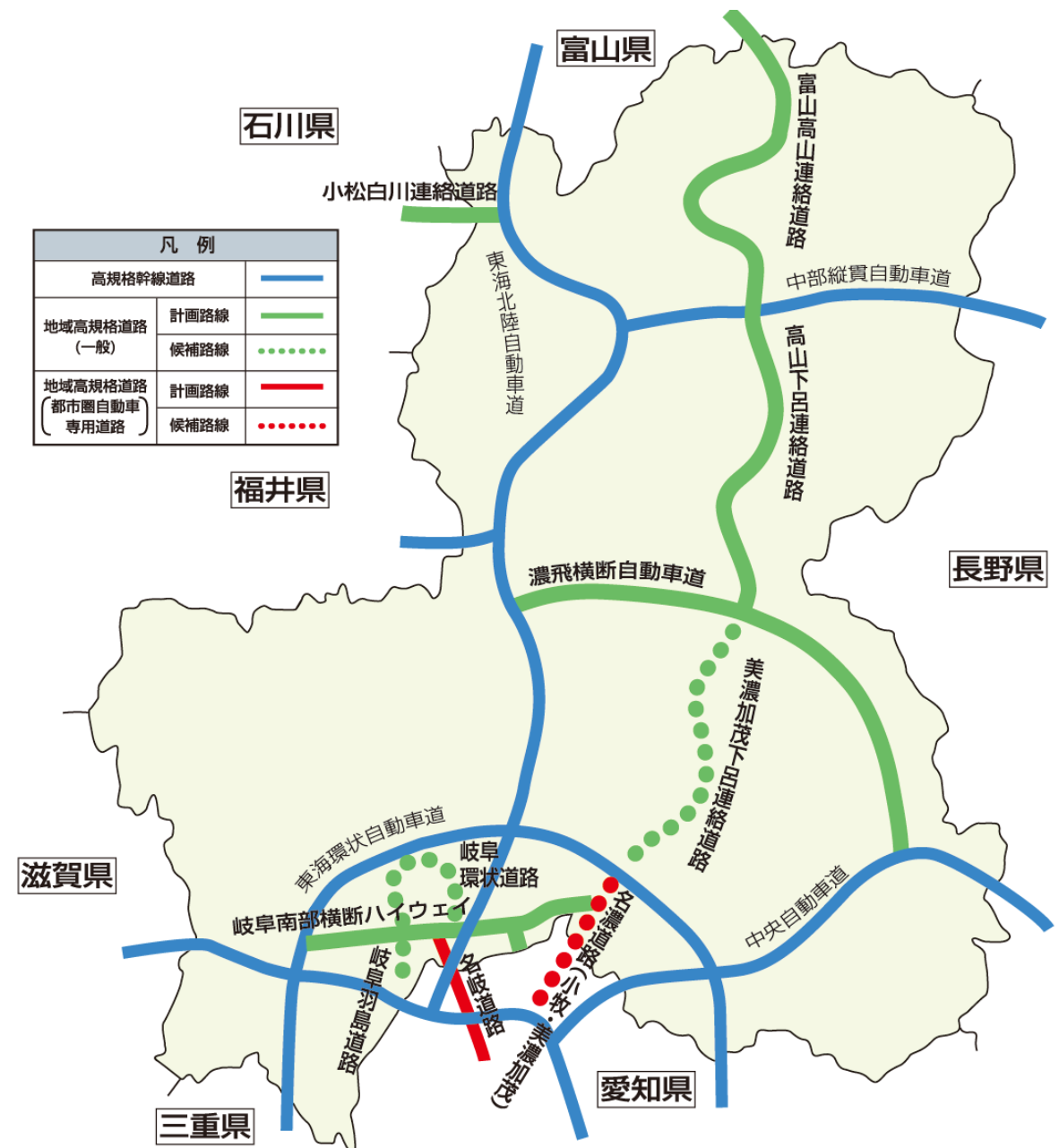
■経緯

- 平成 6年 地域高規格道路に指定
- 平成 8年 下呂市金山町～下呂市保井戸間 (5.4km) の事業化
- 平成21年 郡上市和良町～下呂市金山町間 (2.7km) の事業化
- 平成24年 金山～下呂間 5.1km 供用
- 平成28年 和良～金山間 3.0km 供用
- 平成28年 中津川工区の実業化



2. 地域高規格道路について

地域高規格道路は、一般国道・主要地方道で規格を高く整備することにより、高規格幹線道路を補完し、地域の自立的発展や地域間の連携を図ることを担う道路です。その整備手法は自動車専用道路、交差点立体、自転車歩行者分離等の手法を活用して、地域の実情に応じた高速度サービスを提供できる質の高い道路です。



3. 濃飛横断自動車道(八幡・堀越峠工区)ルート案について

1) ルート計画における基本方針

岐阜県における広域道路網の南北軸となる東海北陸自動車道では、これまでに一宮 JCT から飛騨清見 IC までが4車線化されるなど広域交通ネットワークの充実が図られてきました。しかし、東西軸となる国道256号(八幡・堀越峠工区)は県土幹線ネットワークを形成するうえで重要な道路でありながら、つづら折れで険しく異常気象時通行規制や大型車両規制など道路環境としては極めて脆弱な箇所が多く残っている状況です。

そのため、濃飛横断自動車道により東西方向の広域的なアクセス軸を形成し、速達性及び定時性を確保しサービスレベルの向上を図るとともに、緊急輸送道路ネットワークを強化し、地域の安全安心の確保を図ります。

2) ルート選定における考え方

- ① 周辺土地利用に配慮
集落、史跡や工場など、地域への影響にできるだけ配慮したルート計画
- ② 自然環境や周辺地形、地盤に配慮
自然環境(クマタカ確認地区)や周辺地形・地盤(断層、地すべり地)にできるだけ配慮したルートを計画
- ③ 地域住民の利便性を考慮したルート
周辺住民の利便性を考慮し、一般道へ接続する計画
- ④ リニア関連工区とのアクセスに配慮
東海北陸自動車道、中央自動車道間を連結しリニア関連工区とのアクセスに配慮した計画

◆ 起点・終点・中間点

【起点位置】

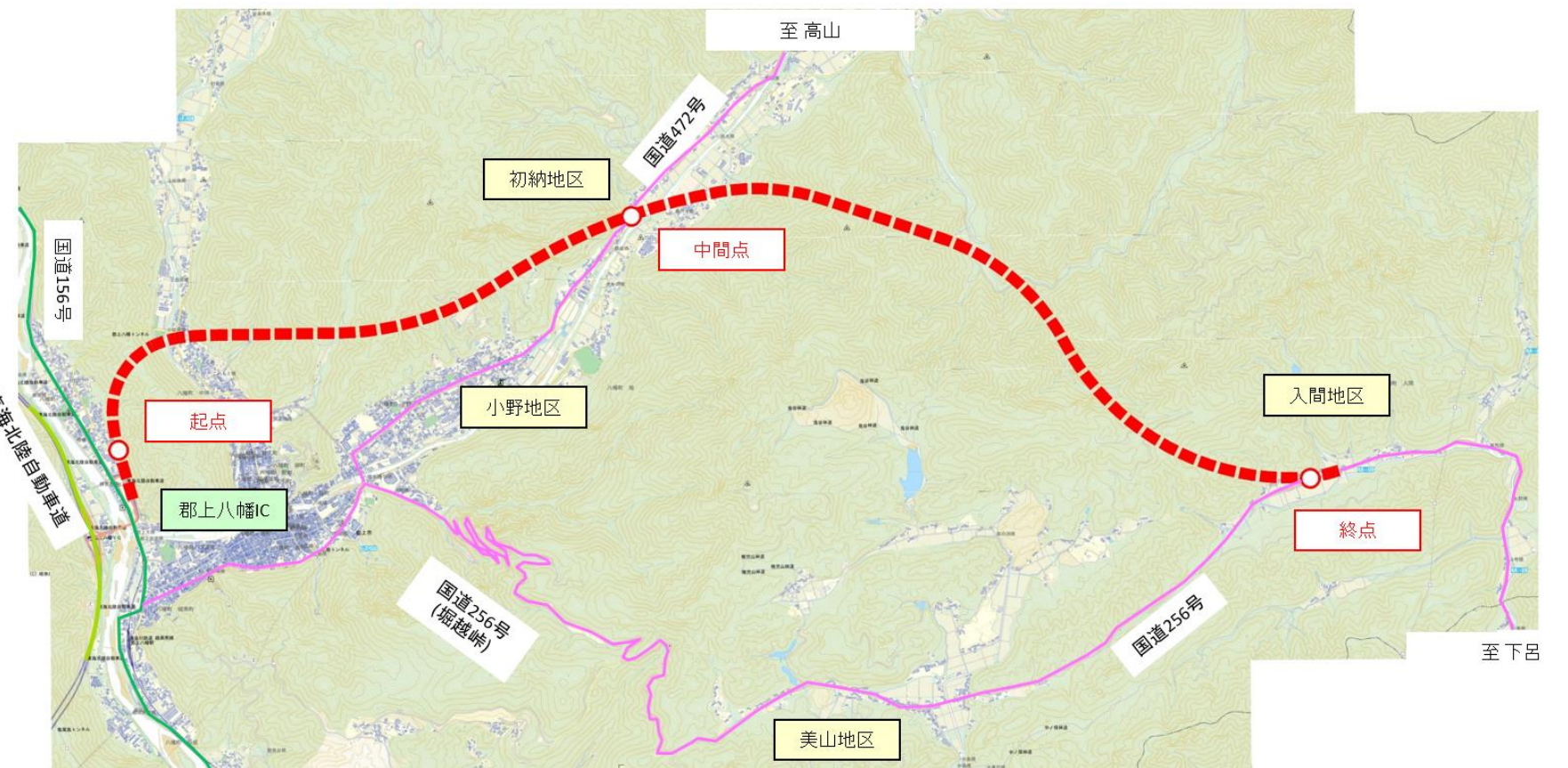
東海北陸自動車道への接続性及び郡上市八幡市街地へのアクセスを考慮し、郡上八幡 IC 及び国道156号へ接続します。

【中間点】

郡上八幡城や郡上踊りなどの観光エリアと市役所や商店など生活エリアが混在する郡上市八幡市街地と郡上市明宝地区、高山市とのアクセスを考慮し、八幡町初納地区で国道472号と接続します。また、全体延長約10キロ中の5キロ地点で距離から見ても概ね中間点です。

【終点位置】

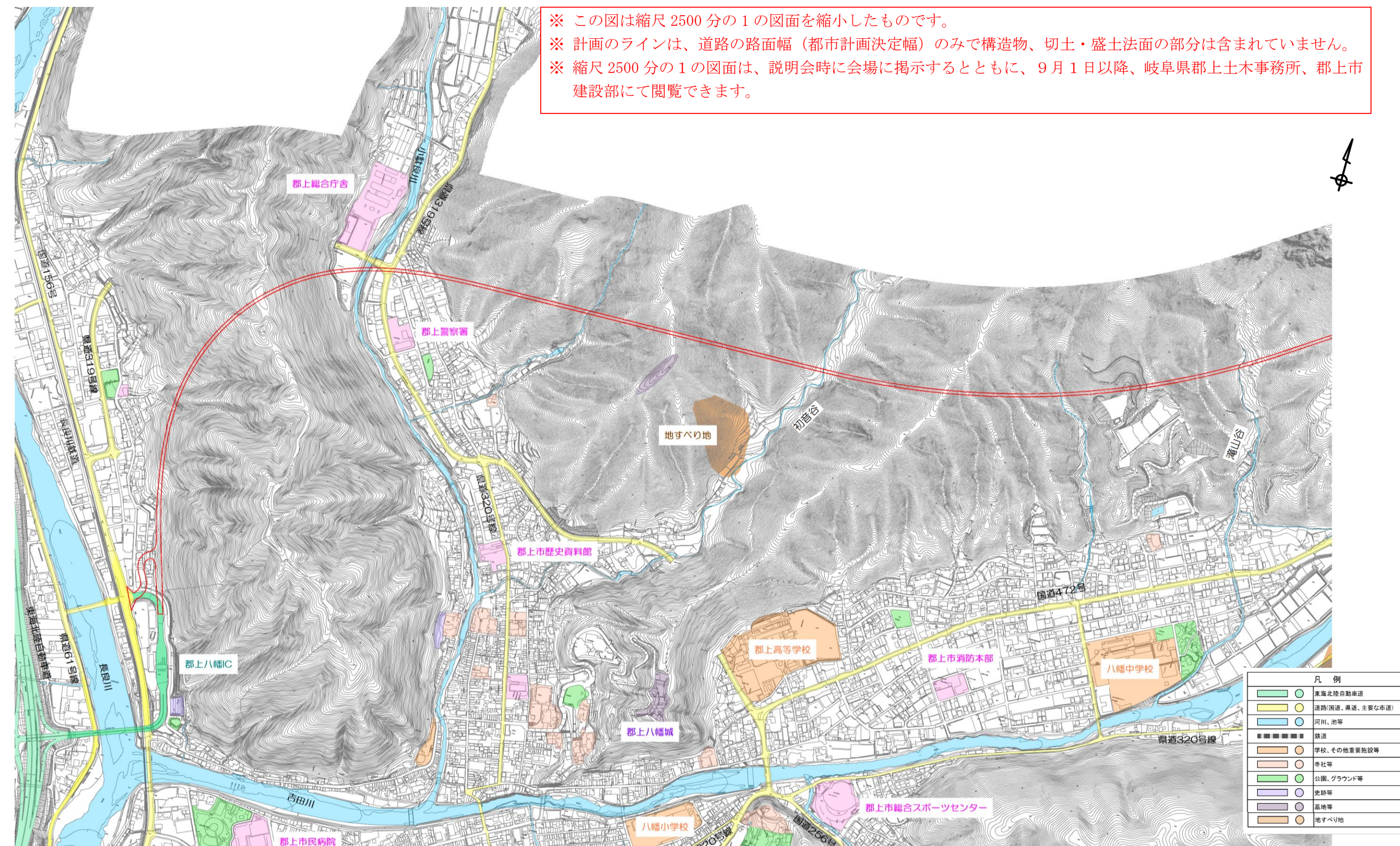
交通の難所となっている堀越峠を回避し、国道256号のバイパスルートとして郡上八幡 IC ~ 初納から入間を結びます。終点位置については郡上八幡 IC と入間地区との標高差による縦断勾配を考慮し、入間地区で国道256号に接続します。

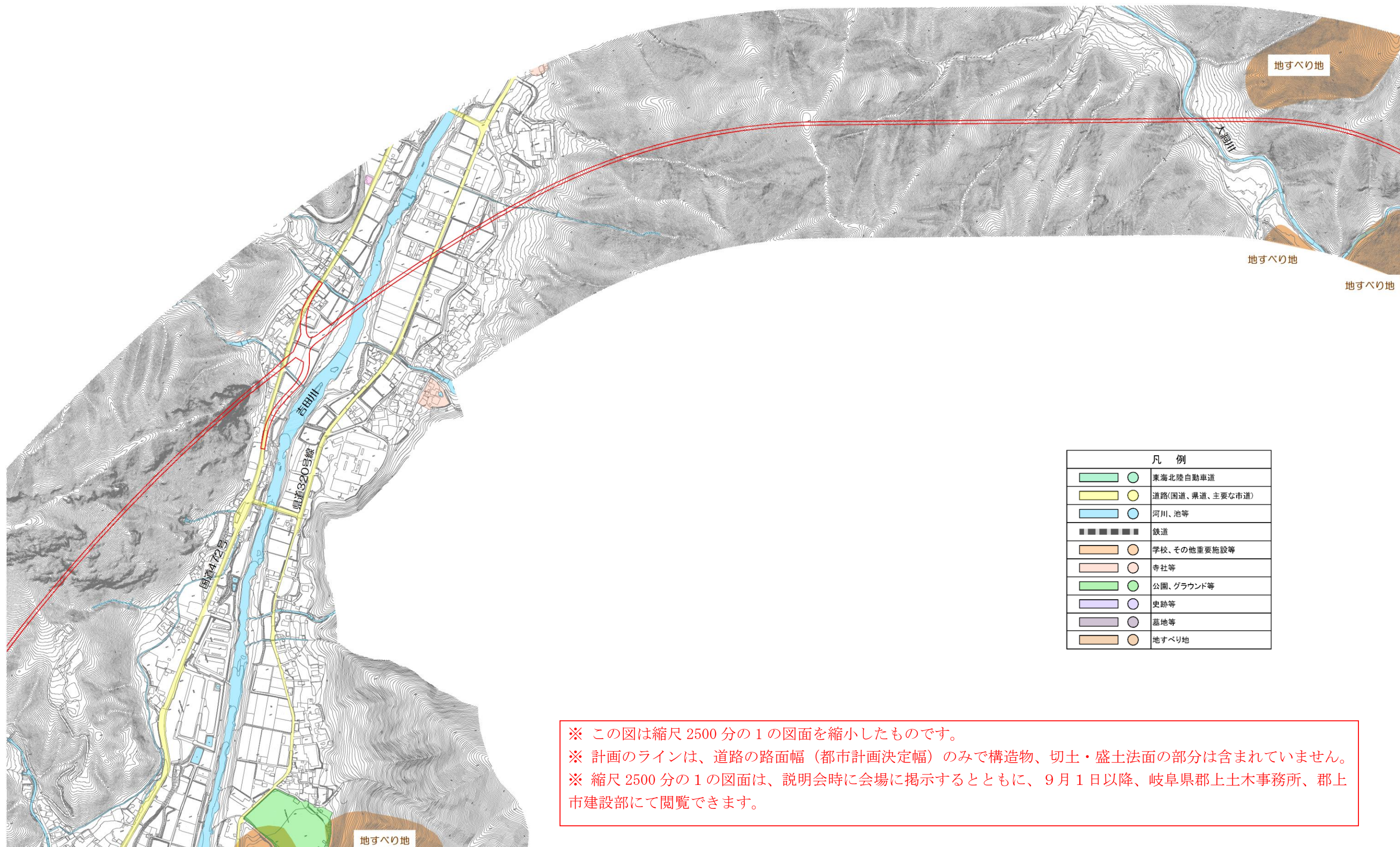


3) ルート案

濃飛横断自動車道（八幡・堀越峠工区）ルート案については、「ルート計画における基本方針」・「ルート選定における考え方」を前提とし、ルートの検討を行ってまいりました。その結果、以下に示すルート案を選定いたしました。

※ この図は縮尺 2500 分の 1 の図面を縮小したものです。
 ※ 計画のラインは、道路の路面幅（都市計画決定幅）のみで構造物、切土・盛土法面の部分は含まれていません。
 ※ 縮尺 2500 分の 1 の図面は、説明会時に会場に掲示するとともに、9月1日以降、岐阜県郡上土木事務所、郡上市建設部にて閲覧できます。





凡 例	
	東海北陸自動車道
	道路(国道、県道、主要な市道)
	河川、池等
	鉄道
	学校、その他重要施設等
	寺社等
	公園、グラウンド等
	史跡等
	墓地等
	地すべり地

※ この図は縮尺 2500 分の 1 の図面を縮小したものです。
 ※ 計画のラインは、道路の路面幅（都市計画決定幅）のみで構造物、切土・盛土法面の部分は含まれていません。
 ※ 縮尺 2500 分の 1 の図面は、説明会時に会場に掲示するとともに、9月1日以降、岐阜県郡上土木事務所、郡上市建設部にて閲覧できます。



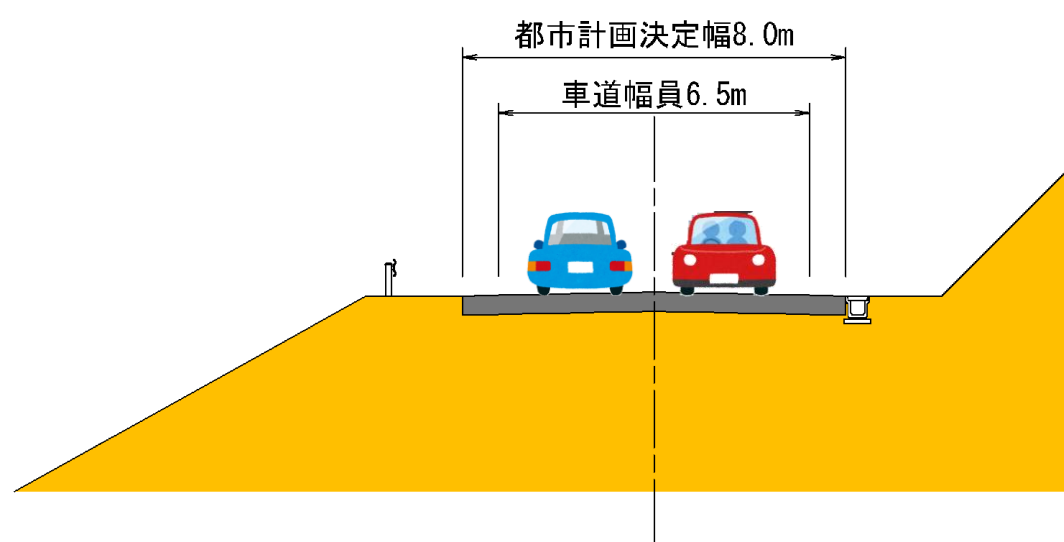
凡 例	
	東海北陸自動車道
	道路(国道、県道、主要な市道)
	河川、池等
	鉄道
	学校、その他重要施設等
	寺社等
	公園、グラウンド等
	史跡等
	墓地等
	地すべり地

※ この図は縮尺 2500 分の 1 の図面を縮小したものです。
 ※ 計画のラインは、道路の路面幅（都市計画決定幅）のみで構造物、切土・盛土法面の部分は含まれていません。
 ※ 縮尺 2500 分の 1 の図面は、説明会時に会場に掲示するとともに、9月1日以降、岐阜県郡上土木事務所、郡上市建設部にて閲覧できます。

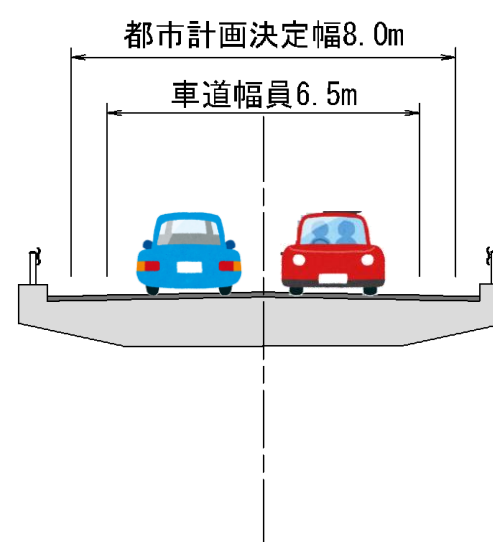
4) 車線数・横断構成

車線数については、将来交通量推計をもとに計画交通量を算定し、以下に示すとおり2車線といたしました。

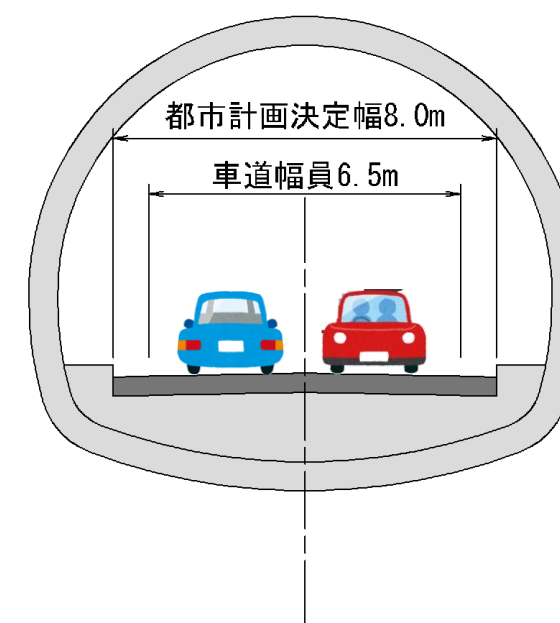
土工区間



橋梁区間



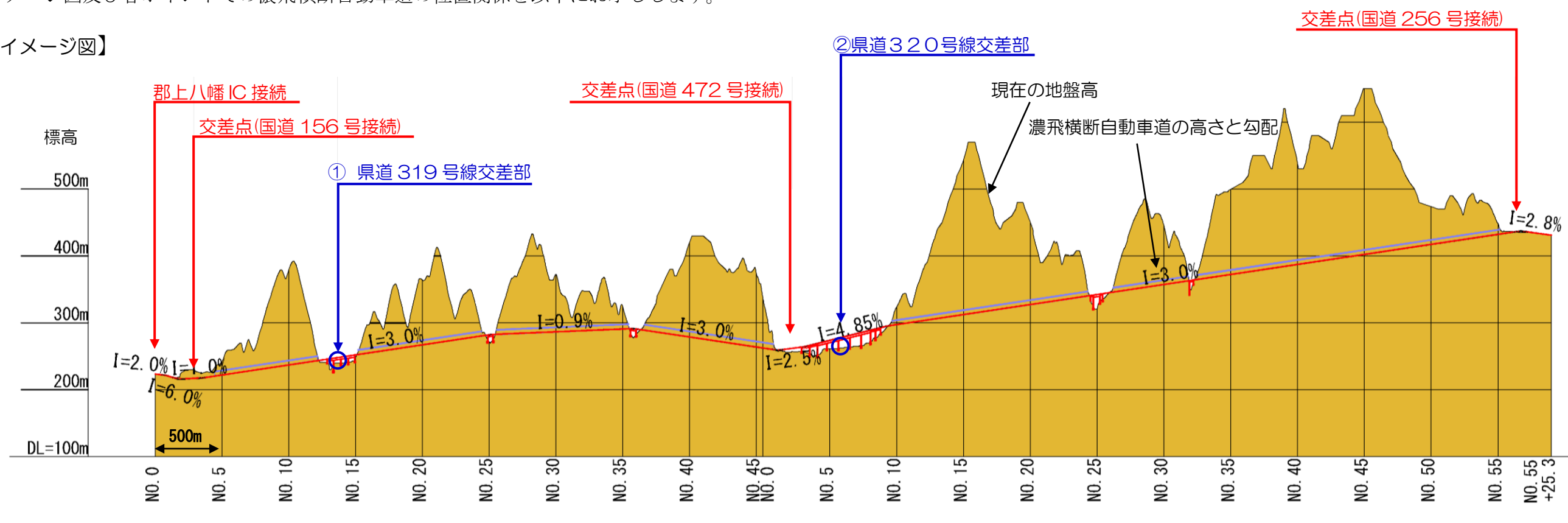
トンネル区間



5) 縦断イメージ図・各ポイントでの位置関係

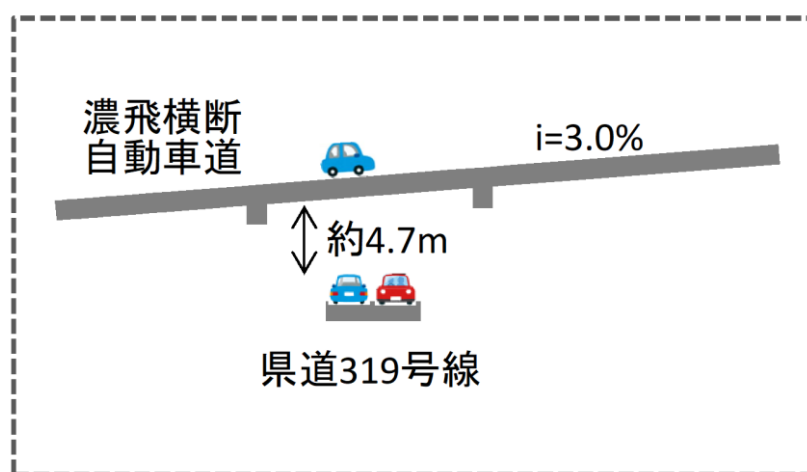
縦断イメージ図及び各ポイントでの濃飛横断自動車道の位置関係を以下にお示しします。

【縦断イメージ図】



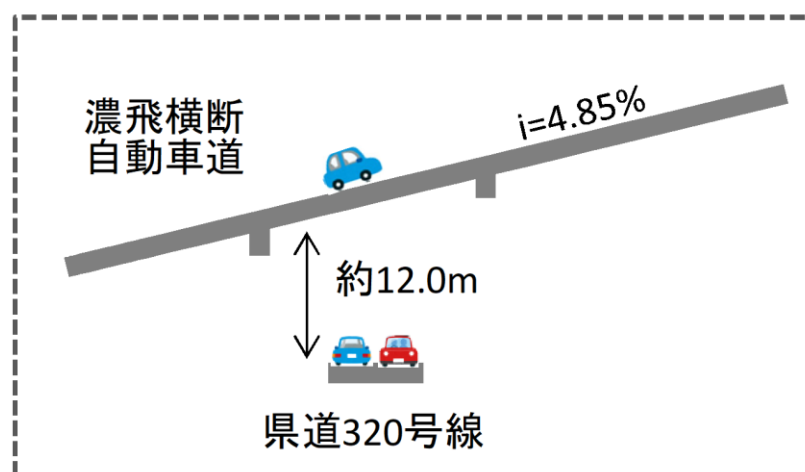
【各ポイントでの位置関係 (濃飛横断自動車道を南から見た図)】

① 県道319号線 (一般県道寒水八幡線) との位置関係



県道319号線を橋で越えます。

② 県道320号線 (一般県道有穂中坪線) との位置関係

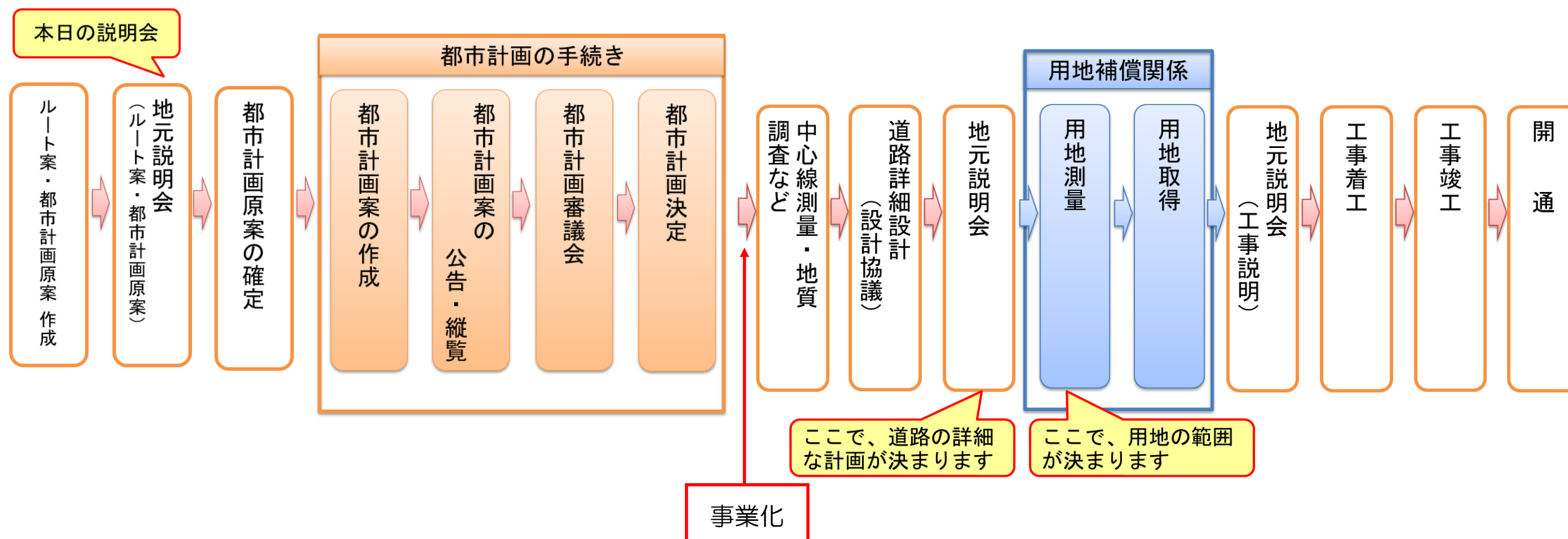


県道320号線を橋で越えます。

立体交差点のイメージ



4. 今後の流れ



お問い合わせ先

岐阜県郡上土木事務所道路課

担当：広瀬・長谷川・和田

TEL：0575-67-1111（内321）

郡上市建設部地域高規格道路整備推進室

担当：三輪・粥川・駕谷・多田

都市住宅課

TEL：0575-67-1814（代表）

本説明会資料は、9月1日より下記ホームページでご覧いただけます

岐阜県郡上土木事務所HP

<http://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/kendo-seibi/doboku-jimusho/gujo/>